

特別会計

●国民健康保険特別会計

国民健康保険の加入者が、病院などで診療を受けた際の医療費・薬剤費に係る費用の負担や療養器具（コルセットなど）、高額医療、助産費支給、葬祭費を支給。

歳入	46億7,671万円
歳出	45億7,703万円
実質収支	9,968万円
加入世帯	8,734世帯
被保険者数	17,089人

●老人保健特別会計

75歳以上の高齢者と、65歳以上の障害者が病院などで診療を受けた際の医療費、薬剤費、療養器具など（コルセットなど）の負担。

歳入	41億7,794万円
歳出	40億6,099万円
実質収支	1億1,695万円

●介護保険特別会計

介護保険認定者が、介護サービス（在宅サービス・施設サービス）を受けた際の費用の負担。費用の19パーセントは、第一号被保険者の保険料でまかなわれます。

歳入	24億7,708万円
歳出	23億6,579万円
繰越すべき財源	118万円
実質収支	1億1,011万円
第一号被保険者のいる世帯（65歳以上）	6,405世帯

●下水道特別会計

対象区域の公共下水道の污水管きょと処理施設の維持管理や改築更新、雨水管きょの整備。旧合志区域の北西部地域と旧西合志区域の北東部地域にまたがる特定環境保全公共下水道の管きょと処理施設の維持管理や改築更新。

歳入	19億817万円
歳出	18億5,496万円
繰越すべき財源	673万円
実質収支	4,648万円

●農業集落排水特別会計

旧西合志区域の北部地域の農業農村集落を対象とした下水道の污水处理施設の維持管理。

歳入	9,903万円
歳出	9,696万円
実質収支	207万円

●水道事業会計

水道料金で運営。『安全で、おいしい水』をお届けするための水源の確保、水道施設の改築更新や維持管理など。

収益的収入	7億6,269万円
収益的支出	6億2,140万円
資本的収入	1億6,838万円
資本的支出	4億4,065万円

※資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金等で補てん。

●工業用水道事業会計

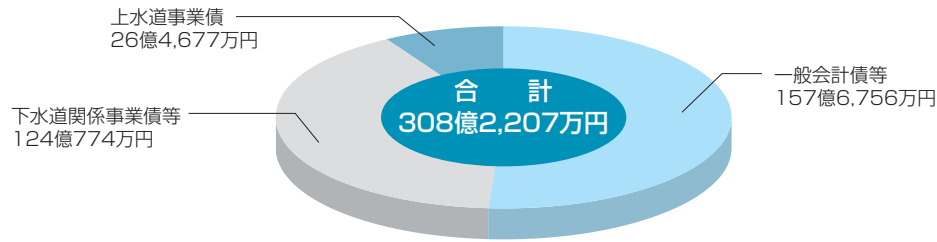
セミコンテクノパーク立地企業への工業用水の給水を目的とした工業用水道施設の維持管理など。

収益的収入	4,355万円
収益的支出	4,409万円
資本的収入	4,585万円
資本的支出	4,585万円

◆市債費（借入金）の状況

市では、各種の事業を行うために、国や民間の金融機関などからお金を借り入れています。

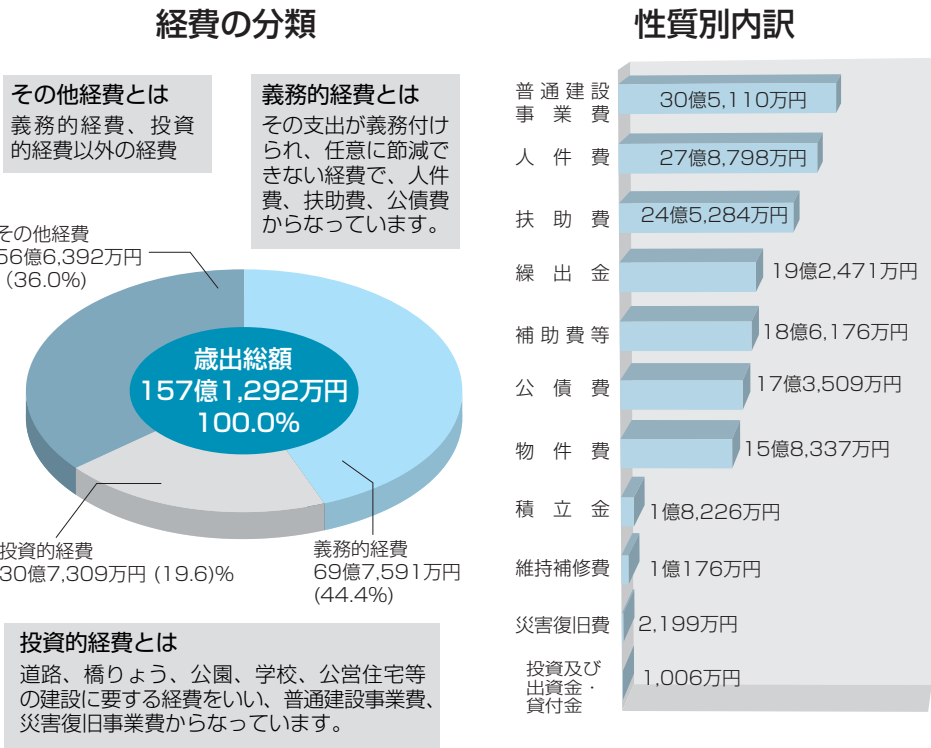
下の表は平成18年度末の借入金残高です。



市民1人当たりの借入金は576,652円になります。

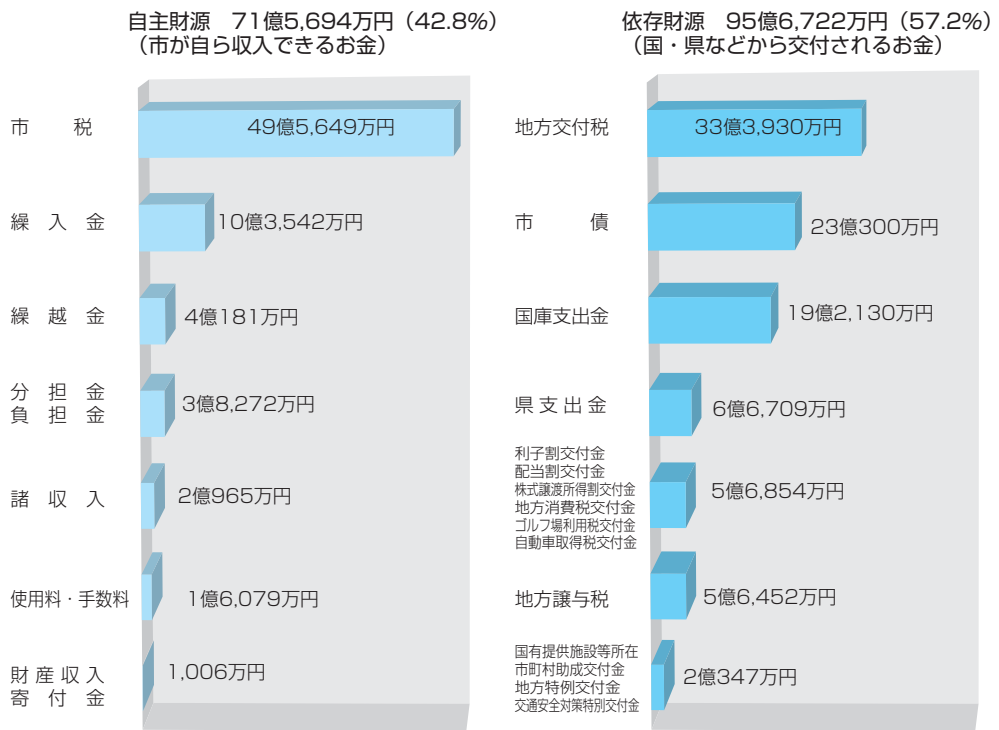
歳出総額157億1,292万円
（対前年度比5億4,683万円増）

市民1人当たりに使われたお金は293,974円になります。



歳入総額167億2,416万円
（対前年度比4億1,592万円増）

市民1人当たりが納めた市税は92,731円になります。



◆市有財産の状況（平成19年3月末現在）

普通財産 （市有林など） 土地 1,933,309㎡ 建物 6,887㎡ 	出資証券 （株にしごうしなど） 株券 5,200万円 出資 5,493万円 	公用財産 （庁舎など） 土地 35,467㎡ 建物 10,136㎡
公共用財産 （学校など） 土地 1,164,539㎡ 建物 142,502㎡ 	基金 （財政調整基金など） 33億8,184万円 うち土地4億3,145万円 	物品【自動車】 （ライトバンなど） 99台

歳入歳出差引額	10億1,124万円
繰越事業の財源として 翌年度へ繰り越すべき金額	1億9,257万円
●実質収支額	8億1,867万円
地方自治法233条の2の 規定による基金積立金	4億5,000万円
純繰越金	3億6,867万円

※数値は四捨五入により端数処理を行なっています。